

令和8年度大分県及び市町村のDX人材育成支援業務委託 提案競技（公募型プロポーザル）に係る質問回答書

番号	資料名	該当ページ	質問内容	回答
1	委託仕様書	2ページ	1.3（2）アセスメントの実施④実施手法について、Webによる回答の収集は可能でしょうか。 アセスメントの実施にあたり、対象職員が庁内ネットワーク外のWebフォーム等を利用して回答する方式（外部接続が可能な環境を前提とした実施方法）が許容されるかについて、ご教示ください。	オンラインフォームの利用については、機密性の高い情報や個人情報を取り扱う場合、画一的な約款や規約等への同意のみで利用可能となるサービスの利用は認めていません。 ただし、画一的な約款・規約によらず、個別に契約（約款契約以外の契約）を締結する場合であって、かつ、データセンターの所在地（リージョン）を国内に限定することなど、本県が定めるセキュリティ対策基準を遵守可能であると認められる場合に限り、利用を可能とします。 なお、本県のセキュリティ対策基準の詳細は公開していないことから、受託者決定後、提案されたサービスのセキュリティ仕様を個別に確認し、本県基準への適合が認められた場合に限り、当該サービスの利用を承認します。
2	委託仕様書	2ページ	(3) 幹部層向けトップセミナーの実施③内容について、オンラインセミナーやオンライン研修会におけるオンライン会議の環境（Zoom等）は業者側で準備する必要があるのか、ご教示願います。	業者側で準備をお願いします。
3	委託仕様書	11ページ	別添2「研修の内容（想定）」に記載の高度専門人材向け研修について、本研修では「ネットワーク（上級）」「アプリ開発・導入（上級）」といった上級レベルの研修が記載されておりますが、初級・中級レベルの具体的なスキル水準についてご教示ください。また、初級・中級レベルに相当するスキルを有する職員様が本研修に参加される想定かどうかについてもご教示ください。	研修のレベル設定は仕様書記載のとおり「想定」であり、最適な研修内容やレベル設定について、貴社からの具体的なご提案をお願いします。 本研修は、職員が業務遂行に必要な専門スキルを習得できる内容とすることを目的としています。対象とする「高度専門人材」は、各自治体の情報部門等でDX推進や基幹システムの運用を担う職員を想定しています。そのため、これらの部門で業務に従事するために必要となる水準の研修をご提案いただきたく存じます。 なお、職員のスキル水準は自治体ごとに異なるため、一概に具体的なレベルを示すことは困難であることをご理解ください。

令和8年度大分県及び市町村のDX人材育成支援業務委託 提案競技（公募型プロポーザル）に係る質問回答書

番号	資料名	該当ページ	質問内容	回答
4	委託仕様書	10ページ等	(4) 管理職向け研修及び伴走支援の実施、ならびに(5)(6)の各研修におけるeラーニングについて、受託者による受講管理機能等のeラーニング環境の提供までを想定されているか、それとも教材(MP4など動画ファイル等)での提供を主とした想定かをご教示ください。	<p>詳細な機能や運用については受託者決定後に県と受託者で協議し、決定する予定ですが、職員の利便性や学習効果を最大限に高める観点から、最適な提供手法も含めてご提案をお願いします。</p> <p>なお、eラーニングで実施する場合は、eラーニング環境まで提供いただくとともに、提供にあたりましては、一部の自治体において、個人用の公用アドレスが現在発行されていない場合がございます。各受講者の情報管理やアクセス方法についてご検討いただく際には、この点にご留意いただけますようお願いいたします。</p>
5	委託仕様書	13ページ	実施方法欄に、5か所(地域別)とありますが、5か所とは、どの自治体を示しますか、ご教示ください。	<p>大分県を主に6つの圏域(東部、中部、南部、豊肥、西部、北部)に分けて考えており、例えば中部と南部を一つの地域としてまとめ、合計5か所での実施を想定しています。</p> <p>実施場所の詳細につきましては、受託者決定後に、県、受託者、および関係市町村で協議の上、最終的に決定する予定です。</p>
6	委託仕様書	2ページ	ヘルプデスクの定義として想定されているものはありますでしょうか？	<p>本業務におけるヘルプデスクは、オンラインフォームを用いてアセスメントを実施する場合の「端末操作方法」および「設問の趣旨確認」等に関する問い合わせ対応を想定しています。具体的な想定範囲は以下の通りです。</p> <p>【想定範囲】</p> <p>対応内容： オンラインフォームへのログイン、入力・送信操作の支援、および設問内容に関する一次受付</p> <p>対応手段： メールまたは電話等による遠隔対応</p> <p>なお、アセスメントを紙媒体で実施する場合、上記のうち端末操作方法に関する支援業務は対象外とします。</p>
7	委託仕様書	1ページ等	アセスメントとe-Learningの時期が重なると、想定されるアセスメントの結果において、学習前後なのかによって前提条件の違いが起きてしまう可能性があると考えており、現状の把握という目的にそぐわない可能性もあると考えておりますが、時期については相談させていただいてもよろしいでしょうか？	<p>研修受講前にアセスメントを受けることを周知することで対応可能と考えていますが、時期については相談可能です。</p>

令和8年度大分県及び市町村のDX人材育成支援業務委託 提案競技（公募型プロポーザル）に係る質問回答書

番号	資料名	該当ページ	質問内容	回答
8	委託仕様書	1ページ	アセスメントの開催前に、今回の実施の全体像や目的について、オンラインでの説明会等を設けることは問題ないでしょうか。	問題ありません。
9	委託仕様書	—	本業務委託の契約締結後に、大分県様と認識合わせやキックオフ・定例会等の会議体を設けることは可能でしょうか？	可能です。
10	委託仕様書	11ページ等	対面での研修は、現地参加できない方を想定して、オンラインなどの考慮もする必要がありますでしょうか？	高度な技術スキルの習得を目的とする研修においては、講師と受講者の皆様との密なコミュニケーションや、実技を通じた習得を重視するため、「対面での実施」が効果的であると想定しています。 現地参加できない職員へのオンライン対応（ライブ配信やアーカイブ配信など）は、必須要件としていませんが、研修効果の最大化や参加率の向上に繋がる付加提案として、提案いただくことは可能です。 ただし、オンライン対応に伴う機材、回線、運営体制の確保及びそれに要する費用につきましては、全て提案者の業務範囲に含まれるものとします。
11	委託仕様書	5ページ	5箇所での成果報告会について、会場は研修と同様に県又は市町村等の会議室等を使用する想定で良いでしょうか？それとも、別途場所を確保したほうがよろしいでしょうか？	会場は研修と同様に県又は市町村等の会議室等を使用する想定です。
12	委託仕様書	5ページ	各圏域での成果報告会は、その圏域内での情報共有としたほうがよろしいでしょうか？それとも5箇所すべてで同内容のほうがよろしいでしょうか？	成果報告会では、実際に業務改善等を実施した職員による発表等を想定しているため、各圏域での成果報告会は、当該圏域内の情報共有を主とします。 ただし、県全体の成果向上および知見の横展開を図る観点から、他圏域の優良事例を紹介するプログラムを組み込むなど、相乗効果を高めるための具体的な工夫を含むご提案をお願いします。

令和8年度大分県及び市町村のDX人材育成支援業務委託 提案競技（公募型プロポーザル）に係る質問回答書

番号	資料名	該当ページ	質問内容	回答
13	委託仕様書	11ページ等	想定研修内容について、eラーニングと対面・オンラインの使い分けが記載されている基準がありましたら教えていただけますでしょうか？	明確な使い分け基準は設けていません。研修の目的（基礎知識習得、意識改革、実践的スキル養成等）に応じた学習効果の最大化と、受講者の業務環境や移動コスト等を総合的に勘案し、合理的かつ実効性の高い開催形式のご提案をお願いします。
14	委託仕様書	10ページ 11ページ	デジタルマネジメント研修やデジタル化リーダーシップ研修は、2回研修を実施するとありますが、想定としては2回に渡る研修でしょうか？それとも同一内容を2回と想定しておりますでしょうか？また、想定時間は研修1回あたりの時間でしょうか？もしくは合計の時間でしょうか？	2回にわたる研修であり、時間は研修1回あたりの想定時間です。 本事業の定性的なゴールである「実践」を重視するため、1回目の研修で学びの機会提供と実践内容（各受講者のゴール）を設定します。2回目の研修では、それを振り返り、実践できたこと・できなかったことの整理等を想定しています。
15	委託仕様書	13ページ	DX推進リーダー向け研修②の想定時間は2日程度となっておりますが、各回ごとに2日という想定でしょうか？2日間を5箇所の地域で2回ずつ実施となると、20日間が必要な計算となりますが、認識に相違ないでしょうか？	各受講者は1日研修を2回受講することを想定しています。 この研修を5箇所で実施するため、受託者には10日間の対応が必要となります。
16	委託仕様書	2ページ等	ヘルプデスク・伴走支援として、オンラインでのコミュニケーションの手法として利用可能なチャットやコミュニケーションツール、オンラインミーティングツールを教えてくださいませんか？	eメール、ZoomやTeamsなどのオンラインミーティングツールは活用可能です。 なお、上記のオンラインミーティング実施時のURLの発行は、原則受託者側でお願いします。
17	委託仕様書	—	研修中に職員のPCを利用した研修を行うことは可能でしょうか？そういった研修を想定した場合、各団体ごとに準備可能なPCのスペックも異なるため、統一的なPCについては、当社側にて準備する必要がありますでしょうか？	研修に必要なPC等は、原則として受託者側でご準備ください。 ただし、eラーニングやオンライン研修を受講する際のPCについては、自治体側で対応可能です。
18	委託仕様書	10ページ等	eラーニングを配信するプラットフォームは貴団体にてご用意いただけるものでしょうか。それとも受託者側で調達・準備することを想定されていますでしょうか。受託者側で用意する場合、特定のプラットフォームの指定はありますか？	eラーニング配信プラットフォームは、受託者側で調達・準備をお願いします。 特定のプラットフォームの指定はありませんが、セキュリティに十分配慮してください。

令和8年度大分県及び市町村のDX人材育成支援業務委託 提案競技（公募型プロポーザル）に係る質問回答書

番号	資料名	該当ページ	質問内容	回答
19	委託仕様書	2ページ	1.3. 業務の内容 (2) アセスメントの実施 ⑤結果の共有内容について、個人の結果の共有は、全受講者分が必要という認識でよろしいでしょうか？	ご認識のとおりです。
20	委託仕様書	2ページ	1.3. 業務の内容 (2) アセスメントの実施 ⑥その他について、ヘルプデスクはメールのみの対応で問題ないでしょうか？	メールに加え、電話対応も可能な方が好ましいです。 最適な対応手法をご提案ください。
21	委託仕様書	3ページ等	1.3. 業務の内容 (4) 管理職向け研修及び伴走支援の実施 ①業務の概要について、各対面・オンライン研修について、開始は明記がありますが、開催終了日について、複数回研修開催のあるものは契約期間終了までに開催終了できれば問題ないでしょうか？ 詳細日程は貴庁と協議の上決定とし、1.3 (3) 幹部層、1.3. (5) の高度専門人材及び 1.3. (6) の DX 推進リーダーも同様の質問となります。	研修はできるだけ早期に実施し、実務での実践期間（伴走支援期間）を十分に確保できるような開催時期を提案してください。 本事業では、最終的な「実践」を重視しています。契約期間終了までに全研修を終える前提ですが、実践期間の確保を考慮した適切なスケジュール提案を求めます。 (デジタルマネジメント研修およびデジタル化リーダーシップ研修については、Q&A No.14の回答も参照してください。)
22	委託仕様書	3ページ等	1.3. 業務の内容 (5) 高度専門人材向け研修及び伴走支援の実施 ①業務の概要について、他の対面研修も含めての質問ですが、対面研修に受講者のPCを持参いただいたりネットワーク環境をご用意いただくことは可能でしょうか？使用頻度は研修内容にもよりますが、対面研修時にPCやネットワーク環境を貴庁側でご用意いただけるか受託者側で用意するか確認のためとなります。 オンライン研修は、各自オンラインで参加しているPCをそのまま研修で使用できる想定です。	研修に必要なPC等は、原則として受託者側でご準備ください。 ただし、eラーニングやオンライン研修を受講する際のPCについては、自治体側で対応可能です。
23	委託仕様書	5ページ	1.3. 業務の内容 (6) DX推進リーダー向け研修及び伴走支援等の実施 ⑤成果報告会の実施について、成果報告会の実施方法は、対面を想定されておりますでしょうか？	対面を想定しています。

令和8年度大分県及び市町村のDX人材育成支援業務委託 提案競技（公募型プロポーザル）に係る質問回答書

番号	資料名	該当ページ	質問内容	回答
24	委託仕様書	6ページ	2. 業務の実施体制（3）について、打合せはオンラインも対応可能でしょうか？	オンラインも対応可能です。
25	委託仕様書	6ページ	4. その他について、本事業で使用するeラーニング教材、アセスメント、研修教材についての著作権は受託者に帰属する、という認識でよろしいでしょうか？	<p>実際の契約書では、著作権に関して以下の規定を想定しています。（甲：大分県、乙：受託者）</p> <p>（成果物の著作権）</p> <p>甲は、委託業務により乙が作成した契約の目的物（以下「成果物」という。）の著作権の取扱いは、次の各号に定めるとおりとする。</p> <p>（1）乙は、成果物に付与される著作権法（昭和45年法律第48号）第21条から第28条に規定する権利を、頭書の委託金額が完納されたときに、甲に無償で譲渡するものとする。</p> <p>（2）甲は、著作権法第20条第2項第3号又は第4号に該当しない場合においても、その使用のために、乙の同意無しに仕様書で指定する成果物を改変し、任意に公表できるものとする。</p> <p>（3）乙は、甲の書面による事前の同意を得なければ、著作権法第18条及び第19条の規定を行使することができない。</p> <p>今回の委託業務の成果物は、委託仕様書5ページにある「（7）実績報告書等」を指しますので、eラーニング教材、アセスメント（手法）、研修教材の著作権は受託者側に帰属すると認識しています。ただし、アセスメントの結果については大分県に帰属します。</p>
26	委託仕様書	12ページ	別紙2 研修の内容（想定） 2. 高度専門人材向け研修（想定）について、下部「※デジタル化リーダーシップ研修は、25人に対して2回研修を実施し、同じ内容を3回（計75人）する想定」について、2回の研修のイメージの質問です。これを同じ内容で3回実施する研修のイメージとして、「25名に対して1時間程度×2回＝計2時間程度」あるいは「25名に対して2時間程度×2回＝計4時間程度」のどちらを想定されていますでしょうか？	「25名に対して2時間程度×2回＝計4時間程度」を想定しています。

令和8年度大分県及び市町村のDX人材育成支援業務委託 提案競技（公募型プロポーザル）に係る質問回答書

番号	資料名	該当ページ	質問内容	回答
27	委託仕様書	13ページ	別紙2 研修の内容（想定） 3. DX推進リーダー向け研修②（想定）について、BPR活用研修のイメージとして、1か所あたり、「35名に対して2日程度×2回＝計4日間程度」あるいは「35名に対して1日間程度×2回＝計2日間程度」のどちらを想定されていますでしょうか？ ほかの2. 高度専門人材向け、1. 管理職向け研修においても同様ですが、研修時間の全体ボリュームや別紙に明記されている時間と回数の関係性を確認しておきたいためとなります。	「35名に対して1日間程度×2回＝計2日間程度」を想定しています。
28	実施要領	4ページ	審査会の参加者として、遠方で対面参加が困難な者のリモート参加は認められますでしょうか。（接続は弊社で実施します。）	リモート参加可能です。 ただし、接続環境や発言に必要な機材（スピーカー等）は提案者側でご準備ください。また、録画・録音は固くお断りします。 なお、リモート参加者は、参加者上限の4名には含めません。
29	委託仕様書	1ページ等	アセスメント（アンケート）の実施は、Googleフォームなどのオンライン上で集計・報告してもよろしいでしょうか。それとも大分県庁様の現地で集計・報告が必要でしょうか。	オンラインフォームの利用については、機密性の高い情報や個人情報を取り扱う場合、画一的な約款や規約等への同意のみで利用可能となるサービスの利用は認めていません。 ただし、画一的な約款・規約によらず、個別に契約（約款契約以外の契約）を締結する場合であって、かつ、データセンターの所在地（リージョン）を国内に限定することなど、本県が定めるセキュリティ対策基準を遵守可能であると認められる場合に限り、利用を可能とします。 なお、本県のセキュリティ対策基準の詳細は公開していないことから、受託者決定後、提案されたサービスのセキュリティ仕様を個別に確認し、本県基準への適合が認められた場合に限り、当該サービスの利用を承認します。